

しんぞう じんぞう こきゅうき からだ ないぶ
心臓、腎臓、呼吸器などの体の内部に
しょうがい ひと
障害がある人へは・・・

み め わ ぐあい
見た目には分かりにくいこともあるので、からだの具合が
わる ひと み だいじょうぶ こえ
悪そうな人を見かけたら、「大丈夫ですか？」と声をかけて、
ひつよう てだす
必要な手助けをします。

だいじょうぶ
大丈夫ですか？
てつだ こと
お手伝いする事ありませんか？



わたし
私たちはどうしたらいいの？

しょうがい しょうがい ひと ただ し
★ 障害や障害のある人について正しく知ろう



しょうがい せいかつ ひと ちが
障害はさまざまで、どのような生活のしづらさがあるかは人によって違います。それぞれ
とくい にかて こじんさ し ひと てき こころ てだす
得意なことや苦手なことに個人差があるのを知ること、その人に適した心くばりや手助けが
できるようにになります。

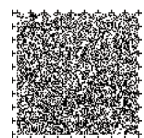
★ できることからはじめてみましょう

しょうがい ひと こま ようす み てつだ こえ
障害のある人が困っている様子を見かけたら、「お手伝いできることはありますか」と声を
かけてみましょう。困っていることは、人によってちがいます。相手の立場で考えて、丁寧に
こ み ゅ に けー し ょん じぶん てつだ む り まわ
コミュニケーションをとってみましょう。自分ではお手伝いできないことなら、無理せず周りの
おとな ひと てだす ねが
大人の人に手助けをお願いしましょう。

へる ぶ まーく し
ヘルプマークって知ってる？



がいけん わ たす こころ
外見からは分からなくても、みなさんの助けや心くばりを
ひつよう ひと じぶん ばつぐ もの じぶん れんらくさき
必要としている人が、自分のバッグなどの持ち物につけたり、自分の連絡先や
みなさんに手助けしてもらいたい事を記入したカードを提示して、周りの人に
きょうりやく し まーく
協力してほしいということを知らせるためのマークです。



Uni-Voice

といあわ ながさきけん ふくし ほけん ぶ しょうがい ふくし か
【問合せ】長崎県福祉保健部 障害福祉課
でんわ
■電話：095-895-2451
ふ あ っ く す
■ファックス：095-823-5082

みぎ きゅうあーる こーど
右のQRコードから
しょうがい ほーむぺーじ
この条例のHPへ
あくせす
アクセスできます。



しょうがい ひと ひと とも い 障害のある人もない人も共に生きる へいわ ながさきけん じょうれい 平和な長崎県づくり条例



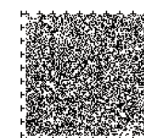
じょうれい しょうがい ひと ひと たが みと あ く
この条例(※)では、障害のある人もない人も、お互いを認め合い、みんなが暮らしやすい
へいわ ながさきけん め ざ
平和な長崎県を目指して、

- しょうがい しょうがい ひと ただ し
障害や障害のある人について正しく知ること
- しょうがい ひと さべつ きんし
障害のある人への差別を禁止すること
- さべつ くふう さだ
差別がなくなるような工夫をすること を定めています。

じょうれい ながさきけん つく じょうれい けんみん まも
※条例とは、長崎県が作ったきまりです。この条例には、県民のみなさんが守らなければ
ならない約束事が決められています。



りーふれっと おんせいこーど いち き こ い
このリーフレットには、音声コードの位置がわかりやすいよう、切り込みを入れています。
すまほ ようおんせい こーどりーだーあぶり ゆに ほいす ぶらいんど つか ないよう よ あ
スマホ用音声コードリーダーアプリ(Uni-Voice Blind)を使えば内容を読み上げてくれます。



Uni-Voice

しょうがい りゆう
障害を理由とする差別って、
どんなものがあるの？



だれ み りゆう しょうがい りゆう くべつ
誰が見ても、しかたがないという理由がないのに、障害があることを理由に、区別したり、
なかま い しょうがい ひと ちが あつか たと つぎ こうい
仲間に入れなかったり、障害のない人と違う扱いをすることで、例えば、次のような行為は
さべつ しょうがい ひと いのち あんぜん まも
「差別」となります。ただし、障害のある人の命や安全を守るために、しかたのないときもあり、
ぜんぶ さべつ
そのときは全部が「差別」といえないこともあります。

こうきょうこうつうきかん
公共交通機関で
かいじょ あんない たの
介助や案内を頼んだが、
き
聞いてもらえなかった。



くるまいす
「車イスを
つか
使っているから」と、
れすとらん い
レストランへ入れて
もらえなかった。



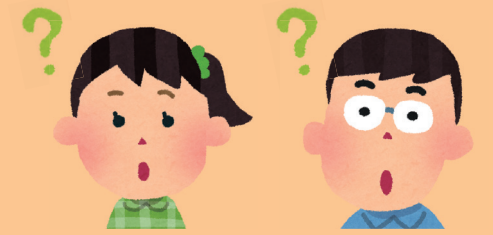
しょうがい
「障害があるから」と
あぱーと にゆうきよ
アパートへの入居の
けいやく こわ
契約を断られた。



みみ き
耳が聞こえないから
という理由で、窓口で
きちんとした説明を
せつめい
してくれなかった。



さべつ くふう
差別がなくなるような工夫って、
どんなものがあるの？



しょうがい ひと しょうがい ひと おな せいかつ ひと しょうがい
障害のある人が、障害のない人と同じように生活することができるように、その人の障害に
あ くふう こころ たいせつ しょうがい ひと たいおう もと
合わせた工夫や心くばりをするのが大切です。障害のある人から対応を求められたのに、
なに へい さいべつ
何もしていないことは「差別」したことになります。ただし、たくさんお金がかかったり、
むり ぜんぶ さべつ
どうしても無理なこともあり、そのときは全部が「差別」とはいえないこともあります。

て あし ふじゆう ひと
手や足などが不自由な人へは・・・

いどう とびら あ くるまいす お だんさ すろーぷ
移動しやすいように、扉を開ける、車イスを押す、段差にスロープを
ようい ひつよう おう てだす
用意するなど必要に応じて手助けをする。



め ふじゆう ひと
目が不自由な人へは・・・

てんじ ぶろくく め ふじゆう ひと みちあんない やくわり
点字ブロックは、目の不自由な人への道案内の役割をしています。
じてんしゃ じょうほう つた とき
自転車などでふさがないようにしましょう。また、情報を伝える時は、
ないよう よ あ せつめい くふう ひつよう
内容を読み上げて説明するなどの工夫が必要です。



みみ ふじゆう ひと
耳が不自由な人へは・・・

たいわ さい しゅわ ひつだん さまざま ほうほう ひと
対話する際は、手話や筆談など様々な方法があります。どれか一つの
ほうほう いて ぼめん く あ つか
方法だけでなく、相手や場面によって組み合わせて使うこともあります
ほんにん かくにん じゅうよう
ので、本人に確認することが重要です。



つた にがて ひと いちど いろいろ
うまく伝えることが苦手な人、一度に色々な
にがて ひと
ことをするのが苦手な人へは・・・

あいて つた き
相手の伝えたいことをじっくり聞いて、やさしくゆっくりと
わ ことば つた あいて ペース あ はな
分かりやすい言葉で伝え、相手のペースに合わせて話しましょう。
へんじ ま ひつよう
返事がないときはせかさず待つことも必要です。

